

## 新春対談

文化の家 榎山事務局長とフレンズ 水野会長

# 親しまれる文化の家をめざし

## さらなる協力・協働を約束



右は文化の家 榎山事務局長、左はフレンズ 水野会長  
機関紙部員も加わって和やかに対談が進みました

水野 あけましておめでとうございます。今年もよろしく願います。

昨年7月に就任された榎山事務局長とは、文化の家開館当時から15年余のお付き合いで、今までと同様あるいはそれ以上に文化の家とフレンズが良い関係を築いていただけると期待しています。この度、館全体を見る立場になられて新たにフレンズへの思いなど、お考えをお聞きしたいと思います。

榎山 あけましておめでとうございます。今年もよろしく願います。

長久手市全体で市民協働(市民参加)に取り組む昨今、市民参加のさきがけとして開館以来フレンズの皆さんと共に、文化の家を運営してきました。

文化の家は、近隣施設のバイオニア的存在で昨年にも全国から自治体や文化会館関係の視察が多数あり、皆さんの関心はハード面から、ソフト面に変わってきています。それに対して文化の家の人的資源を話させてもらっていますが、特に「フレンズ」の活動を紹介しますと皆さん驚かれます。フレンズの存在意義は会館運営に欠かせない住民参加であり、すでに完成された形になっていいますが、さらに原点に立ち返り、フレンズスタッフとも対話を深めながら、新しいものを模索していきたいと思っています。

水野 良いものは残しながら原点に立ち返るといふのは大切ですね、そのための対話が必要と思います。市民参加とか協働がよく言われる中で、フレンズの活動はなかなかそうとらえられていないと感じることもあります。そんな意味でも対話が必要だと思います。

私が常に感じていることは、フレンズ会員やフレンズのスタッフは文化の家が大好きだということ。ことにフレンズスタッフは来館してくださる皆さんに喜んでいただきたいという思いで活動しています。でもときには思いがすれ違ふことがあります。

榎山 文化の家に対するフレンズの思いは日々の活動を見ていくとわかります。人に喜びを与えるということに対しては私たち職員もまだまだ学ばなければいけない点があります。また、文化の家がまちづくりの一躍を担っているなど意識を高めることが大切です。その点フレンズスタッフは次世代につながるための研修も熱心にされてみえるので、フレンズの研修にも参加したりして目線を同じにし、一緒に進んでいきたいと思えます。

### ◆ くりこ

#### 足をばこんでいただける文化の家に◆

水野 フレンズの会員や文化の家に足を運ばれる方々にもっと喜んでいただき、気楽に立ち寄っていただける会館とともに目指したいですね。ただし文化の家の品格は落とさないで…。

榎山 品格を落とさず気楽に来館してもらえよう。フレンズの皆さんと一緒に進めていきたいと思います。

水野 新しい年に、大勢の皆さんの関心を集めるような事業計画はありますか。



文化の家 靱山事務局長

**靱山** 来年度の事業になるので、現在詰め  
の段階です。期待して下さい。

◆ **新しい対話の機会を増やして** ◆

**水野** 事業を進めるためには、やはり対話が  
大切ですね。皆が気持ち良く活動出来るよ  
うにしたいです。

**靱山** そうですね。事業計画を含め、絶えず  
対話を通じて、コミュニケーションを取り  
合っていきましょう。

**水野** フレンズスタッフと事務局長が語る  
機会などを設けてはいかがでしょうか。

**靱山** いいですね。皆さんといろいろ語る中  
で事業に結びつくアイデアが出るかもし  
れませんね。

**水野** フレンズではできないことを、文化の  
家で取り組んでいただければうれしく思  
います。それから、広報面にもっと力を入  
れていただきたいと感じますが…。

**靱山** 文化の家の発信力が弱いのではとい  
う指摘もあります。そうした面の改善策の  
一環として現在ホームページのリニュー  
アルに取り組んでいます。皆さんの満足度  
を上げるものを作っていきます。またフレ  
ンズ会員としての、お得感を感じてもらい  
一般客では得られない「特典」を提供でき

ないかと考えています。

**水野** ホームページについてはデザイン性  
や更新頻度を高め、演目の紹介だけでなく  
文化の家の良さをもっと発信してもいい  
のではと考えます。昨年、八神純子さんを  
招いたフレンズのつどいに、東京から来館  
されたお客様が文化の家のホールを見て  
「大都市に負けないものだ」とたいへんに  
感心されていました。長久手市の魅力をア  
ピールする大切な施設だと思います。

また文化の家周辺の景観優先という考  
えもあると思いますが、もう少しここに文  
化の家があるという表示をしてもいいか  
と思います。

**靱山** 文化の家はもともと周りの住宅地に  
溶け込むように建てられ看板を設けない  
デザインコンセプトで運営してきました  
が、そういった意見も寄せられています  
ので設置については柔軟に考えていきたく  
いと思っています。

**水野** 文化の家は、以前は夜間にライトアッ  
プされていました。照明で浮かび上がる景  
観も文化の家の大切な要件だと思います  
がどうですか。

**靱山** 住環境との調和とか、コストの問題も



フレンズ 水野会長

あつて簡単ではないのが現状です。

**水野** 文化の家のホームページの充実も大  
切ですが、それを見ない人への対応で、ワ  
ークショップ、ちらしや口コミの力を利用  
するのも効果的だと思います。人と人と  
の関わり合いも深まりますね。

**靱山** 言われたような課題を含めて、これか  
らの皆さんと対話の機会を設けていきま  
す。文化の家が持つポテンシャルを最大限  
に活かすため是非ご協力ください。

**水野** 森のホールは特別な機能を持つてい  
るので、これを活かす企画をこれからもお  
願いしたいですね。

それからもうひとつおたずねしたいの  
は、文化の家の改修計画はどのようになっ  
ていきますか。

**靱山** 開館して15年たち、いろいろな機器の  
手入れが必要となってきた。大規模な改修  
が必要となってきました。今年度はまず建  
物、機器類の調査をしました。空調、舞台  
など安全面を重視して進めていきたいと  
思っています。また、かねてから指摘され  
ている森のホールの階段の安全対策も考  
えていきたいと思っています。

**水野** 防災の大切さがいわれるようになって  
、フレンズも文化の家の避難訓練に参加  
してはいますが、非常時のマニュアルの整備  
などは進んでいますか。

**靱山** 有事の際の文化の家全体の防災計画、  
組織図はありますが、ローテーション勤務  
で日々変わる防災計画マニュアルはあり  
ません。特に夜間は職員が手薄になります  
ので、防災計画を詰めなければと思ってい  
ます。安全の確保がお客様への安心につな

がりますから早急に考えたいと思います。

◆ **新しい企画にもチャレンジ** ◆

**水野** 話は変わりますが、従来にない新しい  
企画がありますか。

**靱山** 毎年2月に行っていた「劇王」にかわ  
る演劇祭『どしのぎ祭』は装いを新たにし  
ました。劇作家大喜利とか文士劇、即興劇  
などお楽しみいただけると思います。芥川  
賞作家、岸田賞作家などにもゲスト参加し  
てもらいます。

**水野** 地元にある愛知県芸大とのつながり  
はどうですか。

**靱山** オペラコンクールは休止になりました  
たが、それ以外は例年どおり行います。室  
内楽コンサートやオペラ、企画展など以前  
と変わりなく連携して行います。市内に芸  
術大学があり、発信することで市民が芸術  
に触れる機会が増えました。

**水野** せっかくですからフレンズの宣伝を  
させていただと、今年夏の「フレンズの  
つどい」はアメリカのアポロシアターで二  
度優勝している『ハンドサイン』の公演が  
決まっています。楽しみになさって下さ  
い。同時に文化の家のご協力も、ぜひお願  
いします

**靱山** ぜひ「フレンズのつどい」を成功させ  
てください。そのためにできる限りの協力  
をさせていただきます。今後フレンズさん  
と一緒に事業をやるのもおもしろいかも  
しれませんね。

**水野** 今日はお忙しいところを、ほんとうに  
有難うございました。

**靱山** 有難うございました。

クリスマスコンサート & ティーパーティー

# ジャンスのムードで

# 楽しくスイング

2013年12月15日  
文化の家 舞踊室で



♪ 風呂矢早織カルテット…軽快なジャズに会場もノリノリ♪

昨年12月15日、文化の家舞踊室でフレンスのつどいPart 30 クリスマスコンサート&ティーパーティーが開催されました。

第一部のコンサートは「Swing・in クリスマス ジャズコンサート」Eveまで待てない！」と銘打って、長久手市在住のジャズピアニスト風呂矢早織さん率いるジャズカルテットによる、温かなジャズの旋律で会場が満たされました。

まず、風呂矢さんのピアノソロ「私のお気に入り」にベースが加わり、二曲目はサククスも入ったトリオで「スイングしなげりや意味がない」と「星に願いを」。日曜日の午後のひとときであることを忘れてしまふ、ラウンジ風のジャージーな旋律に観客はうっとり…。

四曲目は大胆なリズムアレンジのピアノで始まった唱歌「赤い靴」。途中には風呂矢さんの歌声も入り、ノリノリ。四人目のメンバーは？と思っていたら、会場の扉が開き「聖者が街にやってくる」の旋律と共にトランペットが登場。予想外の演出に、思わず会場から歓声と手拍子が沸きました。

カルテットが勢揃いしたところで、トランペットが歌手に変身。ルイ・アームストロングが長久手にやってきたか？と思わせるそっくりな歌声にびっくり。続いての「素晴らしき世界」でもその歌声はお見事！メンバー一同の趣味の紹介など楽しいお話をまじえた後「サンタが街にやってくる」の演奏とフレンズスタッフのメリークリスマス！のクラッカーの音に、会場のクリスマス気分は最高潮。そしてステージは風呂矢さんのソロに…。

「私の愛するただ一人」のしっとりとしたピアノに酔い、ラストは再びメンバーが勢揃い



風呂矢早織さんのピアノソロ

しての「チュニジアの夜」。

一人ずつ加わっての数々の演奏という楽しい演出に、子どもからお年を召した方までの幅広い世代が音楽に酔いしれ、あっという間の時間となりました。

## 第2部は軽食・お楽しみ抽選などで

### 会場に笑顔があふれる

第二部のティー・パーティーは、川上館長の「この紙コップには上等のフランスワインが入っています。では、乾杯しましょう！」のジョーク交じりの音頭で始まりました。フレンズスタッフが朝早くから用意したお茶菓子・飲み物・サンドイッチをつまみながら和やかな雰囲気、風呂矢さんや出演者の皆さん、また見ず知らずのフレンズ会員同士などが笑顔で会話を楽しむ様子があちこちで見られ、パーティーの最後には、お楽しみプレゼントの抽選会も行われました。

「毎年つどいが楽しみです」とおっしゃる方、「初めての参加でとっても楽しかったから次回も是非！」とスタッフに今後の予定を尋ねる方など、満足げに会場をあとにされる会員の皆さんの姿が、スタッフ一同の次への励みになりました。

夏には、またご期待に沿えるよう、すてきなつどいを企画しています。

皆さま、どうぞ楽しみにお待ちしております。



館長の音頭で「上等なフランスワイン(?)」を手にして乾杯

## 「お客様の声」

- ❖ 難しいと感じていたジャズを気軽に聞くことができました。風呂矢さんのピアノの音色も素晴らしく、ルイ・アームストロングに似た歌声も懐かしく、楽しく聞きました。(女性)
- ❖ それぞれの楽器の個性が活きているカルテットが素晴らしかった。意外にも日本の唱歌がジャズに合っていて良かった。(男性)
- ❖ 子供から大人まで幅広く健康的な場でジャズを楽しめたのも文化の家だからできたと思います。(女性)
- ❖ ジャズは楽しいですね。トランペットの入場の仕方も盛り上がり良かったと思う。(男性)
- ❖ ジャズなので来ました。ジャズの演奏のある時はいつも来ています。フレンズ会員ですが、つどいに参加したのは初めてで、来て良かった。(男性)
- ❖ ジャズが良かったです。交流会の参加も初めてですが素晴らしいですね。楽しめました。(女性)

🎵 **ご案内** 🎵

**フレンスのつどい Part. 31**  
7月27日(日) 文化の家 森のホール  
出演：ハンドサイン

本場ニューヨークのアポロシアターで2年連続優勝を果たした男性5人のパフォーマンス集団…。多彩なダンスを取り入れながら歌い踊る…情熱的ステージをお楽しみ下さい。



バッハの傑作中の傑作  
 ブランデンブルク協奏曲 全曲演奏会  
 フライブルク・バロック・オーケストラ

2月9日(日) 15時開演 14時30分開場  
 文化の家 森のホール  
 全席指定 未就学児入場不可

前売	フレンズ	4,000円
	一般	4,500円
当日	学生	3,000円
	フレンズ・一般	5,000円
	学生	3,500円

長久手演劇王国 Vol. 14 日本劇作家協会東海支部プロデュース

## どしのぎ祭

1月31日(金)～ 2月2日(日)

文化の家 風のホール・光のホール・展示室

1日券 1/31(金)、2/2(日) 各日1,000円

1日券 2/1(土)2,000円 3日間通し券 3,000円

全席自由 未就学児の入場不可

- 劇作家が真剣に演じる文士劇「通夜の雨」  
1月31日(金) 20時開演 風のホール
- アドリブ文士劇 2月1日(土) 13時開演 風のホール
- その場で書く短編戯曲 2月2日(日) 13時開演 光のホール
- ➔ ほかに ● 劇作家大喜利 ● 合作戯曲リーディング  
● トークライブ など 盛りだくさん



文化の家 映像鑑賞会  
 森山未来×佐藤江梨子

## その街のこども

劇場版



2月15日(土) 10:00 14:00 (2回上映)

文化の家 風のホール 開場はそれぞれ30分前

フレンズ 400円(前売りのみ) 一般 500円

全席自由 未就学児入場不可

## 音痴な私が詩吟？

ほっと  
すぺーす

長久手市在住 加藤和男

私は自称音痴だと思っています。よくテレビの歌番組に合わせて歌っていると、子供たちから「お父さんは音痴だからやめてよ」とよく言われます。そんな私が今、詩吟を習っています。(詩吟とは、漢詩や俳句・短歌を独特の節廻しで詠い、これを吟じると言います) 詩吟でもやっぱりカラオケと同じで、音程がはずれていつも先生に注意されています。どうしたら良いか、いろいろ悩んで一年ほど前から予習として、先生から借りた吟詠教本のCDを暇さえあれば聞くようにしています。そして、CDを聞きながら吟詠教本を見て吟じています。教えていただけない、知らない漢詩でも関係なく挑戦し

て吟じるようにしています。先生がよく言われるように、素読をし、解説を読み、内容を私なりに感じて情景を想像しながら吟じるようにしています。絶句、律詩など私のレベルでは、とても難しいと思ってもどんどん吟じて、詩吟に慣れることだと思っています。教室では、自分で練習した漢詩を吟じて、先生を困らせています。自分の音程が、まだよく分かっていませんが、腹から大きな声で吟ずるようになっています。お腹から大きな声を出すことは健康にもいいそうです。また詩吟をやっているとカラオケも上手になると先輩から言われましたが、まだまだカラオケは苦手です。

## JAZZ 長久手

やっぱりジャズはイイ!

出演:土岐英史(アルトサクソ) 合田裕則(ピアノ)

夏目純(ドラム) 加藤雅史(ベース)

2月21日(金) 19時開演 18時30分開場

文化の家 風のホール

全席自由 未就学児入場不可

前売 フレンズ1,200円 一般1,500円 学生1,000円

当日 フレンズ・一般 1,800円 学生1,200円

§ 関連イベント レクチャー「さあ、ジャズを聴こう！」

2月8日(土) 14時開演 文化の家 光のホール

無料:ただし本公演のチケットが必要

## 編集者コラム

「一年の計は元旦にあり」とか。

もう20年来お念仏のように唱えていることがある。

さて、今年も唱えることにしよう。

「今年こそは、もっともっといい女になるぞ!!」

いつか きつとね

みみこ